

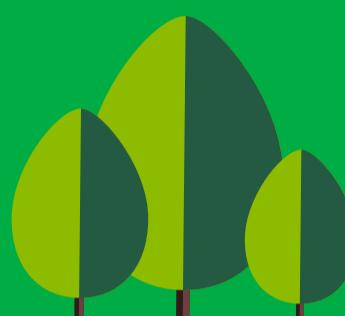
# 私たちの 生存環境を守るためにには？

バイテク作物は  
生存環境を守るために  
一つのツールです

バイテク作物は、面積当たりの収穫量が多いので  
少ない農地で必要な食料を生産することができます。  
その結果、野生の動植物の生存に必要な生態系を  
守ることができます。

12%

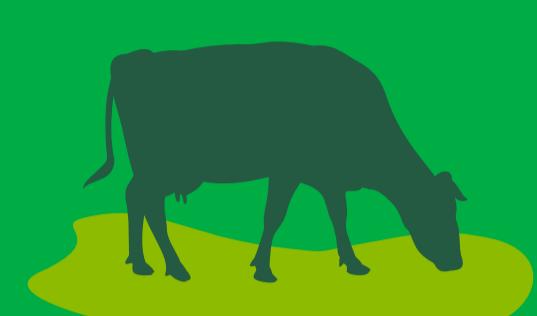
2014年にはバイテク作物のおかげで米国の農地の  
12%に相当する自然環境を保護することができました<sup>1</sup>。  
(これは約49万km<sup>2</sup>であり、日本の国土の1.3倍に相当します)



森林



自然公園



牧草地

## バイテク作物は生態系の保全に貢献しています

### 殺虫剤の使用を減らします

害虫抵抗性作物により、有益な昆虫などの  
生存に適した環境を実現することが可能に  
なります。



ミツバチ



チョウ



ミミズ



テントウムシ

### 1996年以降、バイテク作物により 殺虫剤の使用量を削減できました<sup>2</sup>。



25万トン

— ワタの栽培において



8万トン

— トウモロコシの栽培において

<sup>1</sup> Brookes, G. and Barfoot, P. (2016). GM crops: global socio-economic and environmental impacts 1996-2014. Retrieved from <http://www.pgeconomics.co.uk>.

<sup>2</sup> Brookes, G. and Barfoot, P. (2016). GM crops: global socio-economic and environmental impacts 1996-2014. Retrieved from <http://www.pgeconomics.co.uk>.